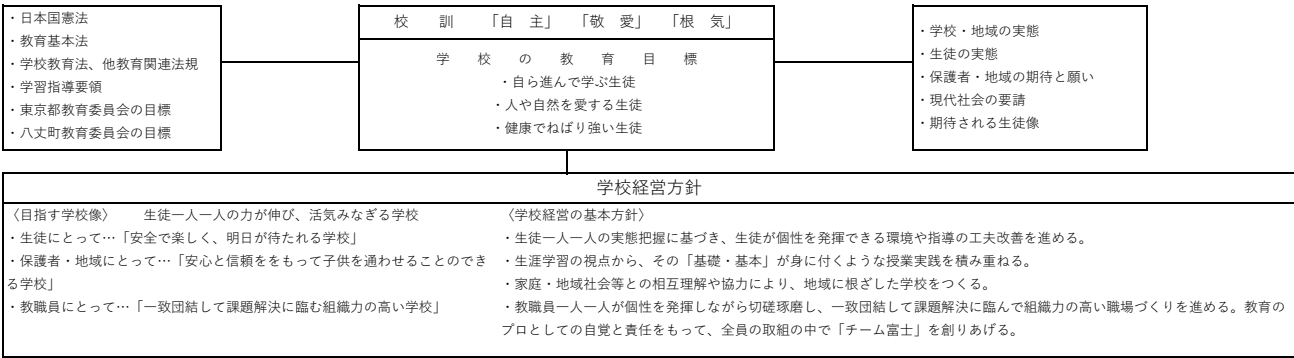


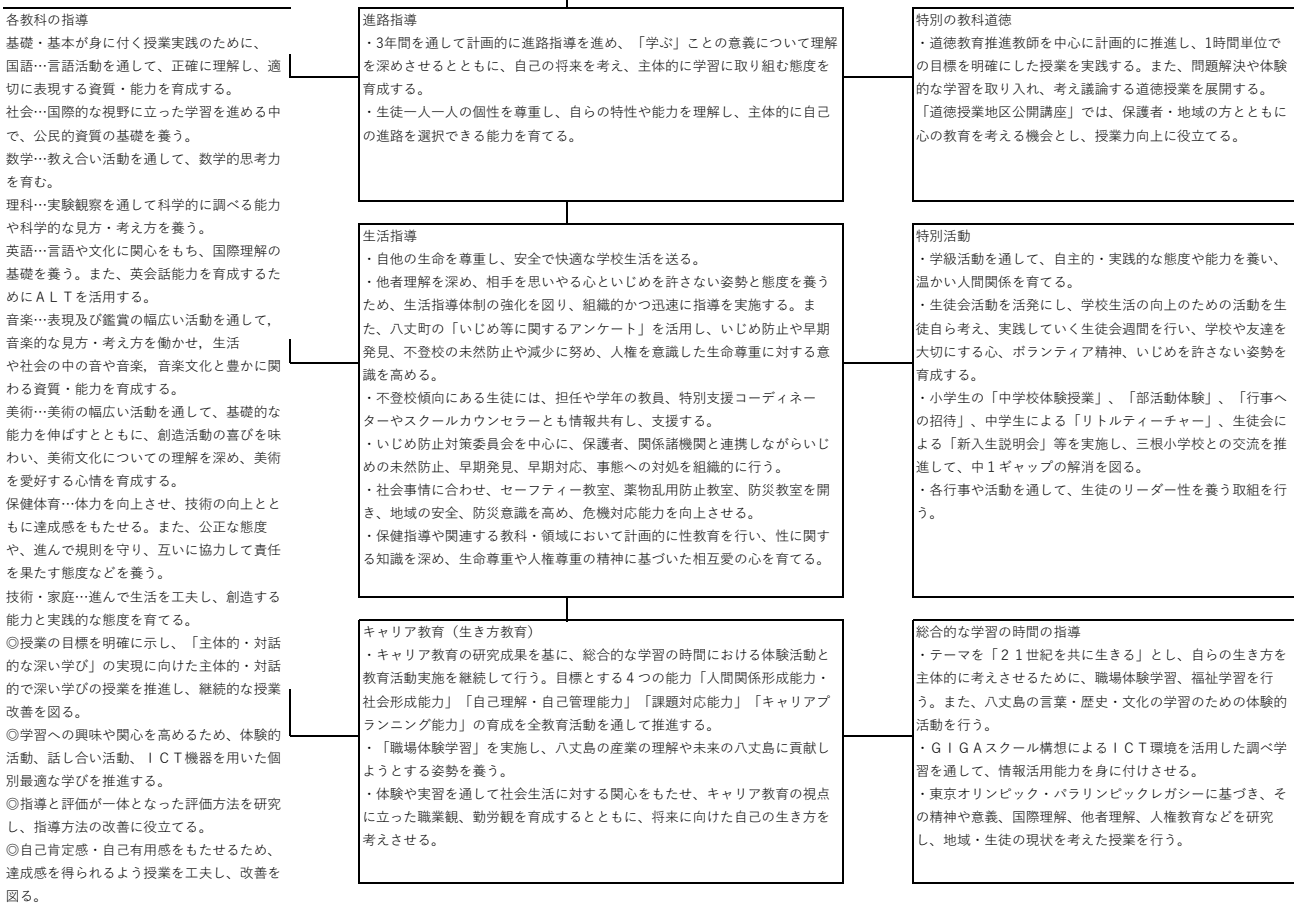
令和5年度 授業改善推進プラン

八丈町立富士中学校

学力向上をはかるための全体計画



学校教育活動全体でそれぞれの取組の土台として支える活動



本校の授業改善に向けた視点

指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域との連携の工夫
<ul style="list-style-type: none"> * 生徒の学習理解を推進する。 * 各教科の単元の目標・各授業の目標を明確に示すとともに、授業の振り返りを行う。 * 体験的な学習を積極的に取り入れる。 * 生徒の実態に応じたグループ指導、個に応じた指導、習熟度別指導等、多様な指導形態を取り入れる。 * 定期調査等の分析を行い、授業改善プランに役立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> * 定期調査一週間前から補充教室を設定し、生徒の学習理解を促す。 * 学校全体の取組として、体力向上の取組を定期的に行う。 * 各教科の授業時間を確保する。 * 少人数を生かした体験的な学習、調べ学習を重視して事前事後指導の計画を立てる。 * 小中連携、高校への接続を意識した編成を行う。教務主任を中心に、教科指導等教育活動に関する情報交換や行事交流を通して、継続的指導に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> * 小中連携して、特別支援教育の充実に向けて特別支援コーディネーターを中心に特別な支援受生徒の課題に向き合うことの出来る研修を行う。 * 教科横断を意識した授業研究、ICT機器の効率的な活用を意識した授業研究を行い、講師の先生からの指導助言を受け、授業改善につなげる。 * 校内研修を通して、主幹・主任教諭を中心とした校内のOJTを推進する。教科横断的な視点、ICT機器の使用、生徒理解等、教員の資質向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> * 指導計画と評価計画の一体化を図り、より明確な評価規準の明示、評価から評定への総括方法の確率に向け、評価の精度を高めていく。 * 公開授業や学校公開期間における外部評価を授業改善・見直しに生かす。 * 生徒アンケート等による授業の振り返り結果を分析し、指導方法や授業の進度。評価の工夫に活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> * 学校だより、学年だより、ホームページ等を通し、学校の取組や情報を提供し、つながりを構築する。 * 学校公開や道徳授業地区公開講座等、保護者・地域からの意見の収集に努め、教員の意識向上、授業改善につなげる。 * 学習内容に応じて地域の人材を講師として積極的に活用し、指導効果を高める。 * 保護者会、PTA活動、面談を充実させ、学校教育への協力を促し、連携を強めていく。